

令和 8 年度入学者選抜 実技検査実施要項

《スポーツ科・芸術科》

群馬県立西邑楽高等学校

1 スポーツ科の実技検査等

(1) 課題

基礎体力検査について以下の全種目を実施する。

- ・立ち幅跳び
- ・ハンドボール投げ
- ・20mシャトルラン

(2) 携帯品

通常の運動着、運動靴(体育館用)

2 芸術科(音楽コース)の実技検査等

(1) 共通課題

楽典

「楽典 理論と実習 音楽之友社」の第1章から第3章程度の内容のもの。

視唱

コールユーブンゲン(大阪開成館発行)のNo.17より1曲、No.19より1曲の計2曲を当日指定する。(暗譜ではない)

聴音

8小節程度で、調号シャープ、フラット1つまでの単旋律のものを3題程度出題する。

(2) 専攻別課題

声楽専攻

a コンコーネ50番の中から任意の2曲を選択し、その中から当日指定された1曲を暗譜で歌う。(母音「ア」で歌う)

b イタリア歌曲または日本歌曲より任意の1曲を選択し、暗譜で歌う。

c 副科ピアノ課題

ソナチネ程度の任意の1曲を演奏する。(暗譜でなくてもよい)

* a、bで選択した曲の「伴奏付き楽譜」を郵送もしくは持参により提出する(2月7日(金)必着とする)。

伴奏は本校教員が行う。

ピアノ専攻

a ツェルニー40番の10番以降、または50番の中から任意の1曲を演奏する。

b モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中から、任意の1曲の第1楽章又は終楽章を演奏する。ただし、緩徐楽章は除く。

* a、b いずれも繰り返しは省略し、暗譜で演奏すること。

管弦楽器専攻

(フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)

a 音階

調号シャープ、フラット3つ以内の任意のスケールを演奏する。

b 任意の独奏曲または練習曲を演奏する。なお、伴奏はなしとする。(演奏時間は5分程度とし、繰り返しを省略し、暗譜で演奏する)

c 声楽専攻と同様の副科ピアノ課題

打楽器専攻

(小太鼓、マリンバのいずれかを選択する)

a 基本奏法または音階

小太鼓を選択した者は、一つ打ちを演奏する。マリンバを選択した者は、調号シャープ、フラット3つ以内の任意のスケールを演奏する。

b 任意の独奏曲または練習曲を演奏する。なお、伴奏はなしとする。(演奏時間は5分程度とし、繰り返しを省略し、暗譜で演奏する)

c 声楽専攻と同様の副科ピアノ課題

(3) 携帯品

- ・ピアノ、コントラバス、小太鼓、マリンバ以外の楽器で受検する場合は、各自楽器を持参すること。打楽器で受検する者は、スティック又はマレットを持参すること。

3 芸術科(美術コース)の実技検査等

(1) 課題

- ・鉛筆デッサン「自画像」(150分)
- ・四つ切画用紙(約39.2cm×54.2cm)使用。

(2) 携帯品

- ・鉛筆(いろいろな濃さの)数本、カッター、ねり消し、消しゴムを持参すること。
- ・定規、はかり棒、スケール等は使用できない。
- ・なお、検査に使用する画用紙・画板・鏡等は本校で準備する。